

令和7年度 第1回

共同生活援助事業所ひまわり荘 地域連携推進会議 議事録

日時：令和7年4月25日(金)午前10時

場所：ひまわり園 作業室2

## 次 第

### 【出席】

地域連携推進委員

- ・利用者代表 ひまわり荘 石川 浩美
- ・利用者家族代表 ゆう棟利用者保護者 菅原 宰
- ・地域の代表 上姉体行政区長 中村 雄三
- ・地域の代表 南大鐘町内会長 佐々木 信雄
- ・地域の代表 原中第6行政区 勝山 久仁江
- ・福祉の知見を有する方 ひたかみ福祉会 昆野 宏彦
- ・市担当者 奥州市福祉部福祉課 小原 伸一

事務局

- ・理事長 小澤 彰
- ・ひまわり荘所長 高野 康晴
- ・ひまわり荘副所長 菊池 加奈子

### 【欠席】

- ・地域連携推進委員 共同生活援助事業の運営について知見を有する方  
奥州市社会福祉協議会 菊地 傑
- ・事務局 ひまわり荘生活支援員 水迫 祐子

1. 開 会

2. 挨拶

- ・出席委員の皆さまへ、理事長から委嘱状の交付、あいさつ。

3. 説 明

地域連携推進会議の概要について

- ・地域連携推進会議の概要について事務局より説明を行った。

#### 4. 報告・協議

##### (1) 共同生活住居での生活について

- ・共同生活住居での利用者の生活の様子、支援員の配置や支援の様子、共同生活援助事業の制度についての説明などの報告した。

##### (2) 委員長及び副委員長の選出について

- ・委員長に昆野宏彦委員、副委員長に菅原宰委員を選出した。

#### 【質疑の内容】

- ・「地域連携推進会議は何回行われるか」

(回答) 年1回行う。

- ・「グループホームに生活支援員が日中はいないのか」 (回答) 朝晩は支援員が入っているが、日中の活動はひまわり園などの事業所を利用しているため、グループホームにはいない。休日には日中利用している事業所が休みなので、支援員はグループホームにいる。

- ・「グループホームのニーズは高く、ご家庭からの希望が大きい。グループホームを運営して良かったこと、困っていることは何か。地域からの支援をいただく中でどのようなことを必要としているか」

(回答) ご家庭から通所していただいている場合や他法人の方がグループホームを利用している場合、ふだんの様子を十分に分からないこともあるが、法人内のグループホームを利用していただいていると、ふだんの状況を知ることができて良い。国からの報酬が減額になって運営が厳しくなっていて、やむを得ず家賃を上げざるを得なかった。今後、避難訓練を地域の方々の協力をいただいて、連携しておこなっていきたいと考えている。ハザードマップで浸水想定地域にはなっていないが、火災や地震の災害などがあつた際、ご協力をいただきたい。

#### 5. その他

- ・4ヶ所の共同生活住居内、とも「ゆう」・ひまわり荘の2カ所の見学及び事業内容について委員へ説明を行った。

#### 6. 閉会